

日本福祉大学大学院 看護学研究科 看護学専攻 修士課程
2026年度 第1期入学試験問題
【小論文】「看護学領域問題」成人看護学領域

問題 下記のケースを読み、問いに答えなさい。

T氏（55歳，男性）は，2年前に膵臓がんと診断され，現在，肝転移や腹水貯留がある。1週間前に，疼痛コントロールのため緩和ケア病棟に入院した。

T氏は，鎮痛薬の調整により苦痛が緩和してきたため，「自宅で家族と過ごしたい」と強く希望している。しかし，妻は，自宅での看取りに自信がなく，「安全で医療サポートが充実している緩和ケア病棟での療養が望ましい」と考えている。T氏自身は自宅での生活を優先したいが，家族の不安や負担も理解している。T氏の背景として，妻と子ども2人との4人暮らしで，会社員である。ADLは自立しているがやや低下傾向である。

T氏に対する必要な支援について，倫理的ジレンマ，意思決定支援，多職種連携の視点から，あなたの考えを400字程度で述べなさい。